

# 新しいデリバティブマーケット

2016年10月17日（月）

## OTC クオンツスクール

キーワード：OIS ディスカウント、マルチカーブ、フォワードプレミアム、担保通貨、CVA、DVA、FVA、KVA、RWA、レバレッジ比率規制、LCH と JSCC 取引のベース

リーマンショック以降、ここ数年でデリバティブマーケットは大きく変わりました。まず、デリバティブのプライシングや評価で有担保取引と無担保取引が区別されるようになりました。インターバンクにおける金利スワップや CDS インデックスの清算は CCP（中央清算機構）で行われるようになり、プライシングおよびリスク管理に用いるイールドカーブは LIBOR シングルカーブから OIS ディスカウントによるマルチカーブに移行しました。マーケットでは担保のキャッシュフローもパッケージでプライシングされるようになり、特に担保通貨の違いを織り込むようになりました。JSCC と LCH での円スワップでもベースが存在するようになりました。個別 CDS も標準化され、オプションマーケットではスポットプレミアムからフォワードプレミアムに移行しました。

無担保デリバティブの評価では、カウンターパーティーリスクとファンディングリスクから、CVA と FVA を調整してプライシングされるようになり、欧米では CVA や FVA の変化額が会計上の PL にヒットします。

また、規制もデリバティブのプライシングに影響するようになってきています。マージン規制では CCP で清算されるスワップだけでなく、中央清算されないインターバンク取引でも当初証拠金が課されます。当初証拠金のファンディングコストが有担保取引、無担保取引にかかわらず、プライシングされるようになっていきます。また、各種の規制資本コストが、KVA としてプライシングに織り込まれつつあります。

今回のセミナーでは、これらの様々な変化の背景とそのポイントを中立的な立場からわかりやすく説明します。図表や直観で理解できることに重点をおき、難しい数式は一切使いません。セミナー対象者もクオンツや実際に理論を実装するテクニカルな人に限定することなく、マーケット初心者、営業担当の方、管理職の方も想定しています。

### セミナー対象者

- ・ 金融機関でマーケット部署やリスク管理部署の方
- ・ 金融機関のデリバティブ、ALM、リスク管理、内部監査等の関係部署の方
- ・ デリバティブ業務等の外部監査に携わる方、金融商品の評価業務に携わる方
- ・ デリバティブ、金融リスク関係のシステム構築に携わる方

## 講義日程

日程： 2016年10月17日

時間： 18:00 – 21:00

会場： JAビル カンファレンス 301B

定員： 25名（申し込み人数が定員になった時点で締め切らせていただきます）

## 担当講師

高田勝己（株式会社 Diva Analytics 代表取締役）

平成元年、一橋大学経済学部卒業。日本債券信用銀行 資金証券部 調査役、さくら銀行 商品開発部 上席調査役、コメルツ証券会社 債券部トレーディングデスク ディレクター、ベアースターンズ・ジャパン 債券部 マネジングディレクター、RBC(Royal Bank of Canada)キャピタルマーケット・ジャパン ディレクターを経て、現在、株式会社 Diva Analytics にて金融デリバティブモデルにかかるコンサルティングに従事するかたわら東京大学経済学部非常勤講師を勤める。

シカゴ大学 MBA Analytic Finance 専攻。東京大学大学院 数理科学 後期博士課程修了。

## 受講料

40,000円（税抜）

学生割引：フルタイムの学生は50%の受講料で受講できます。

## お申込み

OTC クオオンツスクールのホームページ <http://www.divainvest.jp> から申し込んでください。

## 講義内容

### 第1部 イントロダクション

- ・ 各種スワップ取引
- ・ 無担保取引と有担保取引
- ・ 担保の2つの役割
- ・

### 第2部 インターバンクマーケットと有担保取引

- ・ インターバンク・マーケット
- ・ 変動証拠金
- ・ OIS ディスカウント
- ・ CCP(中央清算機関)
- ・ CCP での担保モデル
- ・ 中央清算されない取引の担保モデル
- ・ クロスカレンシー取引
- ・ オプション取引
- ・ 担保通貨の選択権と担保金利のゼロフロア
- ・ LGH と JSCG の円スワップレートのベース

- ・ 当初証拠金
- ・ 証拠金(マージン)規制
- ・ LGH と JSCG の円スワップレートのベース

### 第3部 無担保取引

- ・ CVA (Credit Value Adjustment)
- ・ FVA (Credit Value Adjustment)
- ・ 経済価値
- ・ 会計価値
- ・ 規制資本(マーケットリスク、CVA)
- ・ 規制資本(カウンターパーティの倒産)
- ・ レバレッジ比率規制
- ・ KVA (Capital Value Adjustment)
- ・ XVA の最適化

(注) 講義内容は見直し等により変更になる場合があります。